

# 秋田内陸線で 地元探検!

夏休暇や土・日を利用して



田沢湖に住んでいる地元探検隊の女性3人  
(右から田口さん、荒木田さん、石川さん)

# 内陸線でどこへ?!

少子化などで利用客が減り赤字経営が続く秋田内陸縦貫鉄道沿線には「乗って残そう秋田内陸線」のフレーズが目につきますが、乗りたいくても「どこへ?」と話す市民も少なくありません。そんな方のために、日帰りの“小さな旅”を紹介しましょう

羽後太田駅9:05発

## 農家民宿で朝食 阿仁マタギ駅から 安の滝へ

阿仁合まで往復千円の乗り降り自由のお得な「秋田内陸線ホリデーフリーきっぷ」※下の案内を参照）を予め購入し、駐車に便利な角館駅隣の羽後太田駅へ。ホームでは3人の女性が列車を待っていました。

3人は田沢湖に住む地元の主婦で、この駅から車で数分の農家民宿で朝食をいただき、これから安の滝へ向かうとのこと。内陸線に乗るのが今月初めてです。地元探検隊を結成します」と笑顔で応え、車窓風景を楽しみむなど初体験の内陸線の旅を満喫していました。

三連休とあって乗客は観光客が多く、座席も7〜8割の込み。アテナントによる沿線地域の情報のアナウンスや車内販売も。地元の橋本由子さんが担当していました。



県内一長いトンネルを抜けたら阿仁マタギ駅に到着です。

阿仁マタギ10:12着

## 送迎してくれる マタギの湯 人気の熊鍋料理

阿仁マタギ駅は森吉山登山や安の滝、打当温泉など奥阿仁観光の入口です。マタギの里でもあり、駅広場にはチェンソーアートの熊の彫刻が観光客を迎えてくれます。駅から「マタギの湯」までは2キロ余りで徒歩30分ですが、電話を入れると一人でも無料送迎してくれます。レストランではマタギの里ならではのメニュー、特に熊鍋定食と熊肉ラーメンが人気とのこと。

温泉で運営している「熊牧場」は送迎車で5分ほどで行けます。約80頭の熊が飼われ、試験的に小熊への「おやつあげ※写真下」体験が好評のようです。

温泉と熊牧場、マタギ資料館も。そしてここでなければ味わえないマタギ料理があり、さらに時間があれば山あいの集落を散策したりと、自然と文化を探索できるエリアです。

阿仁マタギ11:54発



熊肉ラーメンとレストラン「シカリ」



マタギの湯と熊牧場

打当温泉「マタギの湯」☎0186(84)2612  
温泉入湯料/中学生以上400円・小学生200円  
熊牧場料金/大人500円・中学生300円・小学生200円  
マタギ資料館/中学生以上150円・小学生50円  
※お得な三点セット券や団体(15名以上)割引有り

## “内陸線に乗って”お出かけください

角館⇄阿仁合間

往復1,000円(小人500円)  
区間1日乗り放題の  
ホリデーフリーきっぷBタイプ

- 土日と祝日にご利用でき、往復も含め1日何回乗ってもこの料金です。
- 急行券は別途です。お求めは内陸線角館駅のほかに下記です。
- 市内取扱店/角館プラザホテル・クリオン・中央商会(松葉)・本庄商店(上桧木内)
- 全線のフリー・ホリデーきっぷAタイプは2,000円(急行券込・小人1,000円)です。

温泉割引券がセット  
帰りの乗車運賃がタダに  
湯けむりクーポン

- クリオン・マタギの湯・クウインズ森吉など、沿線の温泉施設と北秋田市民プールが対象。利用証明のハンコをもらえば帰りの内陸線運賃が無料に。
- 詳しくは角館駅へ ☎54-3758

